DUO HAYASHI Friendly Concert

# デュオ ハヤシ

# フレンドリーコンサート

林 俊昭 (vc)
林 由香子 (pf)

## とっておき室内楽 XXI

♪トークを交えて♪

～本当はチェロの曲ではないの？～

●第１部

**M. マレー：** スペインのフォリア （ヴィオール曲集 第２巻 第１組曲より）
サラバンド・グラーヴェ （ヴィオール曲集 第２巻 第２組曲より）
シャリヴァリー （ヴィオール曲集 第３巻より）

**J.S. バッハ：** ヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ 第２番 ニ長調 BWV.1028

●第２部

**F. シューベルト：** 菩提樹 （「冬の旅」 第５曲 D.911-5）
アルペッジョーネ・ソナタ イ短調 D.821
お休み （「冬の旅」 第１曲 D.911-1）
春の夢 （「冬の旅」 第11曲 D.911-11）
辻音楽師 （「冬の旅」 終曲 D.911-24）

● **2020年 11月 3日（火・祝） 3：00開演** 開場２：30

● **ヒルサイドプラザ・ホール ［代官山］**

● **全席自由 ￥4,100［消費税込］**

● **60席限定：お申し込み順とさせていただきます。**

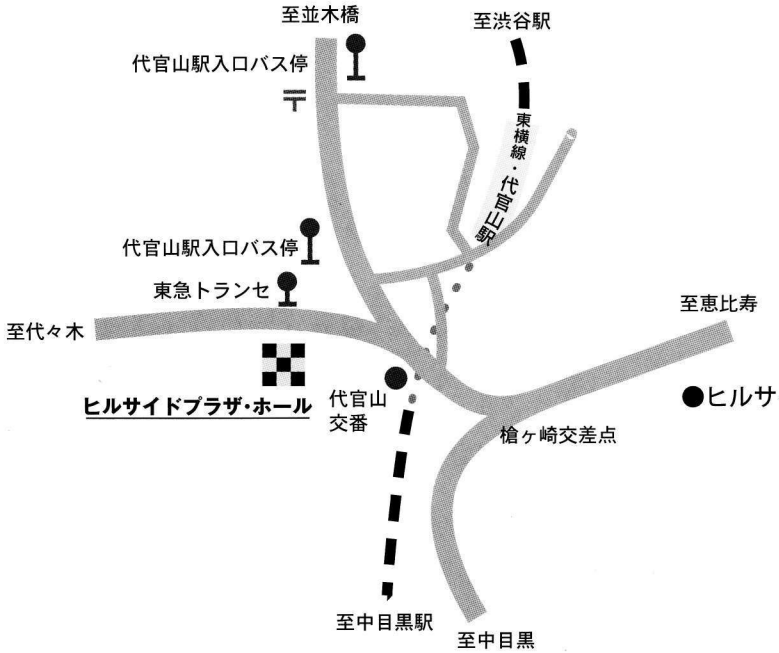
● ご入場の際はマスクの着用など、施設の基準をお守りくださるようお願いいたします。

● お申込み お問合せ ：Tel&Fax 079-428-1699（中村）

● ：e-mail duhays.ts@gmail.com

## デュオ ハヤシ
### 林俊昭：チェロ　林由香子：ピアノ

林俊昭は、青木十良氏に師事し、1970年桐朋学園高校音楽科を卒業後、渡米。
ボストン大学でナイクラッグ氏に学ぶ。
林由香子は、桐朋学園高校、同大学で井口基成、高柳朗子、岡林千枝子の各氏に師事する。2人は'73年からデュオとしての活動を始め、'77年に渡欧。プリース、ナヴァラ、フルニエ、ヤニグロ等、世界的巨匠である各氏に師事。'80年、ローマのサンタ・チェチリア音楽院室内楽科を満点で卒業後、イタリアを中心に60回余のコンサートなど活躍。
2枚のCDがイタリア一流音楽誌より最高評としての5つ星を得る。その間、ミュンヘン国際、マリア・カナルス、トラッパニ国際、ヴィットリオ・グイ国際室内楽など、数多くの国際コンクールで優勝、入賞する。
'87年、林俊昭が大阪フィルハーモニー交響楽団首席チェリストとして就任のために帰国。その後は室内楽の普及を目指し、メインの活動である「デュオ ハヤシリサイタル」の他に、イ・ムジチやベニス合奏団のコンサート・マスターらを招いた室内楽シリーズ「デュオ ハヤシとイタリアの仲間たち」の全国公演を10回開催。大阪では、室内楽「隠れた名曲シリーズ」も第10回、東京での「デュオ ハヤシのとっておき室内楽」は第21回を迎えた。
デュオ ハヤシは'18年に結成45周年を迎え、'19年に全国各地で記念演奏会を行う。帰国後これまでに5枚のCDをリリース、ヨーロッパ、アメリカへの演奏旅行も、15回以上行う。'11年にはイタリア・フェルモ市で、デュオハヤシのイタリアでの長年の活動を賞して「ジョルダニェロ賞」を授与される。
'03年からはイタリア・クープラ国際夏期音楽祭で、チェロと室内楽のマスタークラスのレギュラー講師として招かれるなど、若い音楽家の育成にも力を注ぎ、日本では鳥取、出石、和歌山で「室内楽講習会」を20年にわたり主宰。現在も関西で、「室内楽セミナー」を毎年続けている。
林俊昭は、東京藝術大学チェロ科と室内楽科講師を18年、大阪フィルハーモニー交響楽団及び日本（大阪）センチュリーオーケストラで特別契約首席チェロ奏者を8年ずつ務め、現在は、徳島文理大学教授、紀尾井ホール室内管弦楽団団友、サワカルテットのメンバー。また、'01年、'05年、'10年の「1000人のチェロコンサート」では、コンサート・マスターを務めた。（'05年の指揮者は、ロストロポーヴィチ氏）
'13年にチェロとピアノ、ヴァイオリンとピアノの二重奏のための「デュオハヤシ国際コンクール」をイタリアのサンタ・ヴィットリア・イン・マテナーノ市で創設し、'19年に第3回目を開催。




●ヒルサイドプラザ・ホール付近案内図
●TEL:03-3780-2029（当日のみ）
●東急東横線代官山駅より徒歩3分
●東急バス渋71：渋谷駅～洗足駅
［代官山駅入口］バス停より徒歩2分
●東急トランセ：ヒルサイドテラス前　下車すぐ
（渋谷駅南口発）